

言語研便り

大東文化大学 語学教育研究所広報(2019.4)

講演会のお知らせ

2019年度第1回講演会を下記のように開催いたします。
ふるってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

演題： 独仏の友好関係
－ なぜイギリスはこれに関心なのか

日時： 2019年4月17日（水）
10時55分～12時25分（2時限）

場所： 板橋校舎3号館30211教室

講演者： Dr. Volker Stanzel 氏
(フォルカー・シュタンツェル博士)



1972-75年、京都大学に留学、1980年にケルン大学にて哲学博士号取得。1979年、外務省入省。2002-04年、政務局長(アジアなど担当)。2004-07年、駐中国大使、2007-09年、外務省の政務総局長、2009-13年、駐日大使。2014年アメリカ、2015年ベルリン(自由大学)、2016年日本(獨協大学)、2017年～ベルリン(ヘルチー大学)で客員教授。

ヨーロッパでは、ドイツとフランスは宿敵だと言われてきました。しかし現在、両国は共に「EUのエンジン」となっています。かつての宿敵はどのようにして友好関係を築いたのでしょうか。本当の和解は、両国の人々がそれを望み、共に平和の実現に向けて努力することではじめて可能となるのです。しかし、他のEUの国々はそのことを理解しているのでしょうか。

※事前申し込み不要でどなたでもご参加いただけます。



主催：語学教育研究所

お問合せ先：外国語学部事務室 03-5399-7329 (平日9:00～17:00)